

水産振興につきましては、漁業者の就労環境の向上を図るため、令和5年度は、登野城漁港の浮桟橋の新設工事に着手し、令和6年度の供用開始を目指してまいります。

水産資源の管理等の活動支援を目的とした沖縄県漁業再生支援事業を活用し、令和4年度は、浮魚礁の敷設などのほか、魚類の産卵保護区を設定した資源管理やモズク養殖技術の向上、体験漁業等の活動支援を行ってまいりました。令和5年度も引き続き、水産資源の管理とともに、漁業集落が行う活性化を図る各種取組を支援してまいります。

本市の行政区域である尖閣諸島および周辺海域においては、令和5年1月に2回目となる本市独自の周辺海域実態調査を実施し、海域の海水調査や漂流ゴミの状況把握などの海洋調査に加え、魚影調査やドローンによる魚釣島の景観調査も行っております。魚釣島につきましましては、前回調査と比べ、緑がさらに減少し、東側斜面では一部土砂が崩落し岩肌が剥き出しとなっている箇所が確認されました。要因として、人為的に持ち込まれたヤギによる食害の影響と推測され、このままでは、島全体の生態系の喪失につながるのではと危惧されるところで

す。今後も尖閣諸島および周辺海域の保全と利活用を推進していくために必要な調査を市独自で行っていくとともに、国等に対しても上陸調査や共同調査の実施を働きかけてまいります。



ドローンによる魚釣島の景観調査

観光政策につきましては、「第2次石垣市観光基本計画」の達成状況を管理し取組の検証を行うため、観光による経済波及効果について令和5年度より定期的に調査・分析を実施し、今後の観光政策に活かしてまいります。また、観光地としての本市の魅力をもっと高めていくため、自主財源の確保に向けた法定外目的税の導入につ

いて、本格的に検討してまいります。海の玄関口である南ぬ浜町の新港地区に計画しているクルーズ船用ターミナルの整備につきましては、実施設計が令和4年度で完了し、令和5年度より工事に着手してまいります。令和7年春の供用開始を目指し、インバウンド受入機能の強化・拡充に努めてまいります。

旧空港跡地においては、新市街地の形成を目指して区画整理事業の導入を予定しており、令和5年度内の都市計画決定及び事業認可に向けて取り組んでまいります。また、旧空港跡地及びその周辺地区の用途変更、地区計画の検討にも取り組んでまいります。

美崎町の旧市役所庁舎跡地の活用につきましては、令和5年8月の事業者選定に向けて、現在、市民サービス窓口機能などの公共施設のほか、宿泊や複合型商業機能を有した民間施設を提案する事業者の再公募を行っているところです。併せて、美崎町の再開発に係る手法等の検討も同時に進めており、令和5年度においては、地域の関係者とともに美崎町における交流の軸として道路空間を活用した賑わいの創出に向けて取り組んでまいります。

市民協働のまちづくりにつきましては、市民憲章運動におけるグループワークや健康ウォーキングなど、新型コロナにより活動が抑えられていた各種活動が再開されました。また、石垣市花いっぱい事業においても令和4年度では花植えを行う12の市民団体に對し助成を行い、その活動を支援してまいりました。令和5年度においても引き続き、花がいっぱい咲き誇るスポットの拡大に取り組むとともに、花のスポットを活用したイベントを企画し、市民ボランティア団体等の活性化と市民協働による「美しいまち」づくりを推進してまいります。



健康づくりウォーキング